



豊の国商人塾 公開ゼミナール (第37期第3回ゼミナール)

イノベーションに舵を切る

～グローバルに考え、自己を見つめ、ローカルに力を込める～

“Steering Toward Innovation-Think Globally,
look at yourself, and put your energy into the local-”

参加
無料

■ 開催日時 / 令和 6 年 1 月 26 日 金 10:30～17:00

■ 開催場所 / トキハ会館 5F カトレアの間 大分市府内町2丁目1番4号

講義 1

10:30～12:00



■ テーマ / 『コロナの気付きと大分県のインバウンド戦略』

■ 講師 / 東洋大学国際観光学部客員教授 (一社)日本旅行業協会アドバイザー 越智 良典 氏

広島県生まれ、早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。近畿日本ツーリスト(株)専務取締役、2011年(株)ユナイテッドツアーズ代表取締役社長、2013年(一社)日本旅行業協会理事・事務局長、2020年東洋大学教授を経て現職。
コロナ下では、日本旅行協会参与、観光庁インバウンド関係委員、厚生労働省旅館業の見直しに係る検討会議構成員、やまなしグリーンゾーン認証制度委員など、日本の観光業界を牽引。現在は観光人材の育成に取り組んでいる。

講義 2

12:30～14:00



■ テーマ / 『「いのちの現場」より』

■ 講師 / 手漕屋素潜店「ちゅらねしあ」 グレートシーマンプロジェクト代表 八幡 暁 氏

シーカヤックと素潜りを駆使して、オーストラリア～日本まで横断する前人未踏の人力旅、グレートシーマンプロジェクトを2002年より開始。神奈川県から沖縄本島那覇まで2,250Kmを単独無伴走で初漕破するなど世界初となる人力航海を多数記録している。
2005年、「身の丈+10センチ」をサポートする手漕屋素潜店「ちゅらねしあ」を石垣島でオープン。
2016年より大人も子どもも足下の自然で思いきり楽しむ活動「一般社団法人そっか」の共同代表を務めるなど、「生きる」をキーワードにした活動は多岐にわたる。

講義 3

14:10～15:30



■ テーマ / 『大分学のすゝめ ～おおいたの魅力を多方面に探る～』

■ 講師 / 一般社団法人大分学研究会 代表理事 榎本 譲司 氏

1950年別府市生まれ。大阪大学文学部史学科卒業後、1974年大分県庁入庁。統計調査、図書館、大分県史編さん、福祉、地域振興、文化振興、生活環境、企画行政等を担当し、2010年に退職。2011年に発足した大分学研究会が、2012年一般社団法人化にともない、代表理事兼事務局長に就任。広く県民に浸透した同会が主催する「しんげん大分学検定」は、県内各地の多彩な魅力を多面的に深く知ることを目的に、毎年11月3日「文化の日」に開催。長年の研究会活動の成果「大分学研究叢書」を発刊する他、おおいた魅力体験ツアーや食文化創造事業など多忙な毎日を送っている。

講義 4

15:45～17:00



■ テーマ / 『地域発イノベーション』

■ 講師 / 東洋大学国際観光学部教授 豊の国商人塾塾頭 佐々木 茂 氏

自由な発想力を身に付ける
豊の国商人塾は、まさに脳内に嵐が吹き抜けるがごとく、多彩な講師と楽しい先輩が登場します。いつもは否応なく身の回りのことに追われているのが日常です。そうして内向きになるのではなく、まずは発想を転換してグローバルに世界のことから考えてみる。では、どうすればそこにたどり着けるのか、仲間や講師陣とのネットワークづくりを通じて、いつも彼らを鏡のように捉えて自己を見つめ、自身の周り(ローカル)に貢献できるような“人づくり”を目指したいと思います。
学びと議論を通じて、大いに視野を広げ、行動力に繋げていただきたいと思います。